

キャセイ、中国東方の物量が2ケタ増

■アジア系航空会社7社<3月>

アジア系航空会社7社の貨物輸送実績（各社発表本紙集計、表参照）によると、2026年3月は、キャセイパシフィック航空（CPA）と中国東方航空（CES）が重量ベースの貨物輸送量で前年同月比2ケタ増を記録した。ほか、シンガポール航空（SIA）が4.7%増、中国南方航空（CSN）が1.1%増とプラス成長。一方、エバー航空（EVA）は0.8%減、中国国際航空（CAO）は5.4%減とマイナス成長だった（チャイナ エアライン<CAL>は重量実績非公開）。

トンキロベースの輸送量（RFTK）を見ると、CESが前年同月比12.0%増と最大の伸び。また、CALが6.2

航空会社	3月		貨物輸送量		輸送量(RFTK)		供給量(AFTK)	
	トン	前年比(%)	トン	前年比(%)	千トンキロ	前年比(%)	千トンキロ	前年比(%)
キャセイパシフィック	165,143	11.0	843,017	4.3	1,339,646	1.8		
チャイナ エアライン	—	—	512,000	6.2	729,000	3.6		
シンガポール	102,400	4.7	540,900	2.4	916,100	▲1.3		
エバー	70,703	▲0.8	400,000	0.1	590,000	5.8		
中国南方	80,470	1.1	740,000	3.7	1,154,260	4.3		
中国東方	40,530	11.3	278,250	12.0	567,690	8.2		
中国国際	37,569	▲5.4	260,900	▲4.1	523,900	3.1		

※前年比は前年同月比の増減率。中国東方(旅客便および旅客機貨物便のみ)、中国国際、中国南方は国際貨物のみの実績。中国南方の実績には郵便を含む

%増、CPAが4.3%増、SIAが2.4%増、CSNが3.7%増となったほか、EVAが0.1%増とプラスを維持した。一方、CAOは4.1%減だった。

トンキロベースの供給量（AFTK）は、CESが前年同月比8.2%増、

EVAが5.8%増、CSNが4.3%増、CAOが3.1%増、CALが3.6%増、CPAが1.8%増となった一方、SIAは1.3%減だった。

7社実績の詳細は表の通り。